

# 令和5年 業種別労働災害発生状況

(令和5年7月末現在)

宇都宮労働基準監督署

	令和4年		令和5年		増減数		増減率(%)	構成比(%)
	死傷者	死亡	死傷者	死亡	死傷者	死亡		
全産業計（コロナ込み）	390	1	334	3	-56	2	-14.4	
全産業計（コロナ抜き）	269	1	286	3	17	2	6.3	100.0
製造業計	47		62		15		31.9	21.7
食料品製造業	16		30		14		87.5	10.5
繊維製品製造業			1		1		+∞	0.3
木材木製品・家具装備品製造業	2		5		3		150.0	1.7
化学工業	4		5		1		25.0	1.7
窯業土石製品製造業	1				-1		-100.0	0.0
金属製品製造業	3		6		3		100.0	2.1
一般機械器具製造業	2		6		4		200.0	2.1
電気機械器具製造業	1		1		0		±0	0.3
輸送用機械器具製造業	2		3		1		50.0	1.0
上記以外の製造業	16		5		-11		-68.8	1.7
土石採取業・鉱業	1				-1		-100.0	0.0
建設業計	25	1	32		7	-1	28.0	11.2
土木工事業	8		5		-3		-37.5	1.7
建築工事業	13	1	13		0	-1	±0	4.5
うち木造建築工事関連事業			2		2		+∞	0.7
その他の建設業	4		14		10		250.0	4.9
鉄道・道路旅客運送業	2		3		1		50.0	1.0
道路貨物運送業・陸上貨物取扱業	35		31	1	-4	1	-11.4	10.8
林業	3		5		2		66.7	1.7
農業・畜産業・水産業	2		2		0		±0	0.7
第三次産業計	154		151	2	-3	2	-1.9	52.8
小売業	42		36	1	-6	1	-14.3	12.6
社会福祉施設	22		22		0		±0	7.7
飲食店	13		10		-3		-23.1	3.5

(注) 1.本表は、労働者死傷病報告に基づく休業4日以上労働災害件数を集計したもの。  
2.死亡件数は内数である。

# 令和5年 第三次産業の労働災害発生状況

(令和5年7月末現在)

宇都宮労働基準監督署

	令和4年		令和5年		増減数		増減率	構成比
	死傷者	死亡	死傷者	死亡	死傷者	死亡		
商 業	52		48	1	-4	1	-7.7%	31.8%
各種商品小売	1		7		6		600.0%	4.6%
新聞販売	10		4		-6		-60.0%	2.6%
金融広告業	1		6		5		500.0%	4.0%
金融業			5		5		+∞	3.3%
広告・あっせん	1		1		0		±0	0.7%
映画演劇業	1				-1		-100.0%	0%
通 信 業	4		8		4		100.0%	5.3%
教育研究業			1		1		+∞	0.7%
保健衛生業	30		29	1	-1	1	-3.3%	19.2%
医療保健業	8		6	1	-2	1	-25.0%	4.0%
社会福祉施設	22		22		0		±0	14.6%
接客娯楽業	25		19		-6		-24.0%	12.6%
ゴルフ場	7		4		-3		-42.9%	2.6%
旅館業	4		4		0		±0	2.6%
清掃・と畜業	20		16		-4		-20.0%	10.6%
ビル清掃	16		10		-6		-37.5%	6.6%
その他の事業	21		24		3		14.3%	15.9%
警 備 業	9		10		1		11.1%	6.6%
合 計	154	0	151	2	-3	2	-1.9%	100.0%

(注) 1. 休業4日以上労働者死傷病報告による労働災害集計分  
2. 死亡者数は内数